

医療法人 貴和会 防府病院

基本理念 以和為貴（貴和の精神で医療と福祉を行い広く社会に貢献する）

基本方針 わたしたちは、広く社会を含めたチーム医療を行い開かれた医療・福祉サービスをめざします

- ・患者さんの人権を尊重した精神科医療を行います。
- ・地域と連携して疾病の予防、治療、社会復帰のお手伝いをいたします。
- ・精神障害に対する地域への理解・普及啓蒙活動を行います。



地域交流会開催

7月31日(月)に当院精神科デイケア「きわの苑」にて“地域交流会”を開催致しました。

以前より、デイケア利用者から「働きたい」、「今後の生活が不安」という声が上がっておりました。今回の交流会は、それらの興味の追求や不安の解消への一歩として、様々な社会制度、仕組み、施設の概要を学ぶ会という目的で、地域の精神保健福祉の関係機関の方をお招きしました。今回参加して頂いた機関は、相談支援事業所2機関、障害者就業・生活支援センター1機関、就労支援施設1機関です。当院の精神保健ボランティアメンバー6名も参加されました。



飾り付けでお出迎え



機関のパンフレット

内容としては、利用者さんからの自己紹介から始まり、各機関の施設案内、質疑応答、交流会と進行していきました。利用者さんのなかには、熱心にメモをとる姿がみられ、質疑応答や交流会でも、賃金や労働時間、制度利用の対象となるか否か等、具体的な質問や相談が交わされていました。また、交流会では、利用者、地域の関係機関、ボランティア、当院職員が混在したグループとなり、それぞれの席で様々な立場から、生活や働くことについて話し合われていました。

利用者さんからの感想としては、「知らないことを知ることが出来てよかった」「興味が湧いた」と意欲的なものや「何かあったとき〇〇さんのところに相談に行こう」と交流を実感させるもの等もありました。

今回の交流会はデイケアとして初めての試みでしたが、利用者さん自身が考えるよい場面となり今後につなげていきたいと思いました。



各ブース毎の個別相談会



職場体験学習



先月に続き、7月6日・7日の2日間、市内の国府中学校より職場体験学習のため3名の生徒が当院を訪れました。

将来、看護師と薬剤師を目指したい生徒で、院内の見学や様々な職種についての説明を受け、真剣な表情で話を聞いていました。また、シーツ交換やストレッチャーを実際に使用するなど貴重な体験ができたようです。

デイケアでは、利用者の皆さんと楽しくお菓子作りをすることができました。

生徒からは、「デイケアの利用者さんとの交流が楽しかった」とか「ストレッチャーの上に横になったが怖かった」との感想がありました。



シーツ交換に挑戦！



利用者さんと一緒に
作ったお菓子をいただきました

七夕会

7月6日～7日にかけて精神科作業療法「きわ工房」や、精神科デイケア「きわの苑」、認知症治療病棟それぞれで七夕会が行われました。七夕の笹は当院職員が病院裏山から切り出したものを使用しています。

この日のために折り紙で作成した七夕飾りを笹に結び、思い思いの願い事を短冊に書きこみました。患者さんの願い事は自分の健康を願うものから家族や職員の幸せを願うものまでさまざま。当日の天気は生憎の雨模様でしたが、各病棟やデイケアが七夕一色となり、夏の始まりを感じられる機会となりました。



みんなで協力して笹全体に飾り付けを行いました

編集後記

記録的な暑さが続いています皆様いかがお過ごしでしょうか？

連日、熱中症による救急搬送や水辺での事故のニュースが流れる中、当院近くの佐波川でも高校生が犠牲になる事故がありました。亡くなられた方のご冥福をお祈りいたします。

立秋は迎えましたが、まだまだ暑い日が続きます。どうかご自愛下さい。